

「臨床外科」第71巻 総目次

2016年(第1号~第13号)

数字は通巻頁数, () は号数, 増刊号は(増)

特集

1号: 十二指腸乳頭部病変に対する新たな治療戦略 —新規約・新ガイドラインに基づいて

〔診断〕

十二指腸乳頭部腫瘍の病理

—胆管内および膵管内進展の視点から

安川 覚・柳澤 昭夫…………… 6(1)

十二指腸乳頭部癌の取扱い規約

—第6版での規約改訂について

大塚 将之・清水 宏明・加藤 厚

吉富 秀幸・古川 勝規・高屋敷 吏

久保木 知・高野 重紹・鈴木 大亮

酒井 望・賀川 真吾・宮崎 勝… 12(1)

十二指腸乳頭部腫瘍に対する各種診断の進歩

橋 かおり・伊藤 啓・野田 裕

越田 真介・菅野 良秀・小川 貴央

榎木 喜晴…………… 16(1)

EUS・IDUSによる十二指腸乳頭部癌の診断

石原 武・太和田勝之・三方林太郎

大山 広・齋藤 将喜・亀崎 秀宏

斎藤 博文・北 和彦・横須賀 収… 21(1)

〔内視鏡的治療アプローチ〕

十二指腸乳頭部腫瘍に対する内視鏡的乳頭切除術の
手技と留意点

渋谷 仁・原 和生・水野 伸匡

脇岡 範・今岡 大・奥野のぞみ

稗田 信弘・吉田 司・近藤 尚

鈴木 博貴・徳久 順也・鳥山 和浩

平山 貴視・藤田 曜・田近 正洋

田中 努・石原 誠・清水 泰博

千田 嘉毅・夏目 誠治・谷田部 恭

丹羽 康正・山雄 健次…………… 30(1)

十二指腸乳頭部癌に対する内視鏡的乳頭切除術の

適応と限界

真口 宏介・潟沼 朗生・高橋 邦幸

矢根 圭・金 俊文…………… 36(1)

〔外科的治療アプローチ〕

経十二指腸的乳頭部切除の術式

鈴木 大亮・清水 宏明・大塚 将之

加藤 厚・吉富 秀幸・古川 勝規

高屋敷 吏・久保木 知・高野 重紹

酒井 望・賀川 真吾・野島 広之

宮崎 勝…………… 40(1)

経十二指腸的乳頭部切除の適応と限界

北郷 実・相浦 浩一・板野 理

篠田 昌宏・阿部 雄太・八木 洋

日比 泰造・藤崎 洋人・大平 正典

岸田 憲弘・皆川 卓也・下田 啓文

北川 雄光…………… 44(1)

リンパ節転移率からみた十二指腸乳頭部癌に
対する至適術式

田島 秀浩・萱原 正都・北川 裕久

牧野 勇・中川原寿俊・宮下 知治

太田 哲生…………… 49(1)

十二指腸乳頭部癌に対する膵頭十二指腸切除の
治療成績

清水 敦史・川井 学・山上 裕機… 54(1)

十二指腸乳頭部腫瘍に対する膵頭十二指腸
第Ⅱ部切除術(PHRSD)の意義

藤井 努・中尾 昭公・山田 豪

小寺 泰弘…………… 59(1)

十二指腸乳頭部腫瘍に対する腹腔鏡下切除の展望

伊東 昌広・浅野 之夫・宇山 一朗

堀口 明彦…………… 65(1)

2号: イラストでみる大腸癌腹腔鏡手術のポイント

腹腔鏡下右結腸切除術

猪股 雅史・白下 英史・北野 正剛… 135(2)

腹腔鏡下横行結腸切除術

鶴田 雅士・長谷川博俊・岡林 剛史

茂田 浩平・吉川 祐輔・北川 雄光… 143(2)

腹腔鏡下左結腸切除術

奥田 準二・田中慶太郎・山本 誠士

鱒淵 真介・濱元 宏喜・内山 和久… 149(2)

腹腔鏡下低位前方切除術

吉富 摩美・長谷川 傑・平井健次郎
肥田 侯矢・河田 健二・篠原 尚
坂井 義治…………… 154(2)

腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術

清松 知充・石原聡一郎・渡邊聡明………… 163(2)

腹腔鏡下ISR

伊藤 雅昭・小林 昭広・西澤 祐吏
佐々木剛志・塚田祐一郎・合志 健一… 171(2)

腹腔鏡下側方郭清

石部 敦士・大田 貢由・渡邊 純
鈴木 紳祐・諏訪 雄亮・諏訪 宏和
樫山 将士・渡邊 一輝・秋山 浩利
市川 靖史・國崎 主税・遠藤 格… 182(2)

腹腔鏡下全大腸切除・回腸囊肛門吻合術

荒木 俊光・廣 純一郎・大北 喜基
川村 幹雄・藤川 裕之・間山 裕二
井上 靖浩・内田 恵一・楠 正人… 188(2)

閉塞性大腸癌に対する腹腔鏡下手術

栗原 聰元・船橋 公彦・牛込 充則
小池 淳一・塩川 洋之・金子 奉暁
金子 弘真…………… 195(2)

3号：術後障害のリアル

—外来フォローの実力が臓器損失を補う

〔術後障害を診るための基本〕

術後障害と QOL

—どのように考え、どのように評価するか

平 成人…………… 260(3)

術後患者に対する精神的・心理的サポート

岡村 仁…………… 264(3)

〔評価・対応の実際〕

乳腺—創部トラブル, いわゆる「愁訴」とされる
ものなど

飯島耕太郎・齊藤 光江…………… 270(3)

食道—反回神経麻痺, 胃挙上再建に伴う障害など

橋本 貴史・岩沼 佳見・富田 夏実
天野 高行・國安 哲史・橋口 忠典
那須 元美・尾崎 麻子・齋田 将之
藤原 大介・吉野 耕平・朝倉 孝延
菅原 友樹・鶴丸 昌彦・梶山 美明… 274(3)

胃—ダンピング症候群, 小胃症状, 食道逆流など

中田 浩二・川村 雅彦・古西 英央
岩崎 泰三・村上慶四郎・志田 敦男
柏木 秀幸・羽生 信義・三森 教雄

矢永 勝彦…………… 280(3)

肝臓—術後肝不全, 胆汁漏

大道 清彦・長谷川 潔・國土 典宏… 288(3)

膵臓—外分泌障害, 内分泌障害

伊藤 貴洋・加藤 宏之・岸和田昌之
伊佐地秀司…………… 293(3)

胆嚢・胆管—胆摘後症候群, 術後胆管炎

森 隆太郎・松山 隆生・遠藤 格… 300(3)

小腸—吸収不良症候群, 短腸症候群

山本 隆行・下山 貴寛・名和 俊平… 305(3)

大腸—排尿・性功能障害, 排便機能障害

幸田 圭史…………… 310(3)

4号：大腸癌肝転移—最新の治療ストラテジー

〔総論〕

大腸癌肝転移の現状

江本 成伸・石原聡一郎・渡邊 聡明… 388(4)

大腸癌肝転移の画像診断

上野 彰久・陣崎 雅弘…………… 393(4)

化学療法と肝障害

河地 茂行・千葉 斉一・高野 公德
富田 晃一・佐野 達・小澤 陽介
疋田 康祐・芹澤 博美…………… 404(4)

〔治療の実際〕

肝切除

酒井 望・清水 宏明・大塚 将之
加藤 厚・吉富 秀幸・古川 勝規
高屋敷 史・高野 重紹・久保木 知
鈴木 大亮・賀川 真吾・野島 広之
宮崎 勝…………… 409(4)

全身化学療法

石川 敏昭・石黒めぐみ・植竹 宏之… 418(4)

肝動注療法

加藤 弥菜・山浦 秀和・佐藤 洋造
小野田 結・村田 慎一・長谷川貴章
金原 佑樹・守永 広征・山口 久志
稲葉 吉隆…………… 426(4)

ラジオ波焼灼術 (RFA)

椎名秀一朗・佐藤 公紀・清水 遼
林 学・谷木 信仁・近藤 祐嗣
浅岡 良成・建石 良介・小池 和彦… 433(4)

放射線療法

秋元 哲夫…………… 438(4)

〔肝切除法・治療戦略のトピックス〕

多発肝転移に対する適応拡大をめざした

two-stage hepatectomy と ALPPS

田中 邦哉・菊地祐太郎・川口 大輔
村上 崇・廣島 幸彦・松尾 憲一
小杉 千弘・幸田 圭史…………… 443(4)

大腸癌肝転移に対する腹腔鏡下肝切除

板野 理・下田 啓文・篠田 昌宏
北郷 実・八木 洋・阿部 雄太
日比 泰造・北川 雄光…………… 456(4)

同時性肝転移に対する治療戦略の controversy

松本 寛・山口 達郎・中野 大輔
中山祐次郎・河村 英恭・高橋亜紗子
高橋 慶一…………… 464(4)

切除不能大腸癌肝転移に対する conversion
chemotherapy

別府 透・今井 克憲・坂本 快郎
鶴田 豊・陶山 浩一・馬場 秀夫… 468(4)

5号：外科臨床研究のノウハウと重要研究の総まとめ

〔巻頭言〕

いま「外科臨床研究」に求められていること

藤原 俊義…………… 524(5)

〔Part1：わかりやすい外科臨床研究のノウハウ〕

医学研究に関する倫理指針

土岐祐一郎・宮崎 安弘・牧野 知紀
高橋 剛・黒川 幸典・山崎 誠
瀧口 修司…………… 526(5)

外科医のための統計学

赤澤 宏平…………… 530(5)

臨床研究デザインの構築

坂巻顕太郎・山中 竹春…………… 536(5)

NCD を用いた臨床研究

瀬戸 泰之・李 基成・愛甲 丞
桑野 博行・宮田 裕章・岩中 督… 541(5)

〔Part2：押さえておきたい外科臨床研究の総まとめ〕

食道癌

宮崎 達也・宗田 真・酒井 真
熊倉 裕二・本城 裕章・吉田 知典
田中 成岳・横堀 武彦・福地 稔
桑野 博行…………… 548(5)

胃癌

小寺 泰弘…………… 554(5)

大腸癌

永田 洋士・石原聡一郎・渡邊 聡明… 558(5)

肝細胞癌

藍原 有弘・田邊 稔…………… 564(5)

膀胱癌

廣野 誠子・宮澤 基樹・山上 裕機… 570(5)

胆道癌

加藤 厚・清水 宏明・大塚 将之
吉富 秀幸・古川 勝規・高屋敷 吏
久保木 知・高野 重紹・鈴木 大亮
酒井 望・賀川 真吾・野島 広之
宮崎 勝…………… 582(5)

NET

増井 俊彦・上本 伸二…………… 588(5)

GIST

岩槻 政晃・蔵重 淳二・吉田 直矢
馬場 秀夫…………… 594(5)

肺癌

富沢 健二・光富 徹哉…………… 598(5)

乳癌

山下 啓子…………… 603(5)

6号：必携 腹腔鏡下胃癌手術の完全マスター —ビギナーからエキスパートまで—

〔Part I：導入～技術認定に向けて〕

腹腔鏡下胃切除術の歴史とエビデンス

衛藤 剛・白石 憲男・北野 正剛
猪股 雅史…………… 660(6)

腹腔鏡下胃切除術に挑戦するための準備と心構え

比企 直樹…………… 665(6)

腹腔鏡下胃切除術に必要な局所解剖

篠原 尚・角田 茂・細木 久裕
久森 重夫・坂井 義治…………… 671(6)

腹腔鏡下幽門側胃切除術に必要な画像診断

藤原 道隆・田中 千恵・神田 光郎
小林 大介・服部 正嗣・藤井 努
小寺 泰弘…………… 681(6)

cStage I 胃癌における腹腔鏡下幽門側胃切除の
手順と手技

江原 一尚・中村 聡・山田 達也
森 至弘・新井 修・影山優美子
川島 吉之・坂本 裕彦・田中洋一… 691(6)

腹腔鏡下幽門側胃切除術

—技術認定に合格するためのコツ—審査基準と
採点のポイント

小嶋 一幸…………… 701(6)

〔Part II：その先の課題と努力目標〕

腹腔鏡下幽門保存胃切除の手順と手技

愛甲 丞・山下 裕玄・瀬戸 泰之… 706(6)

腹腔鏡下脾温存胃全摘術の郭清手技

木下 敬弘・海藤 章郎・西田 俊朗… 711(6)

腹腔鏡下胃全摘における再建法(食道空腸吻合)

—トラブル回避のコツ

瀧口 修司・宮崎 安弘・高橋 剛

黒川 幸典・森 正樹・土岐祐一郎… 717(6)

進行胃癌に対する腹腔鏡下でのリンパ節郭清

永井 英司・大内田研宙・森山 大樹

仲田 興平・宮坂 義浩・大塚 隆生

清水 周次・中村 雅史…………… 726(6)

食道胃接合部癌に対する腹腔鏡下手術

能城 浩和・與田 幸恵…………… 734(6)

胃癌に対するロボット支援手術の現状と将来展望

柴崎 晋・須田 康一・宇山 一朗… 740(6)

7号:胆管系合併症のすべて

—その予防とリカバリ—

〔胆汁漏〕

腹腔鏡下胆嚢摘出時の術中胆汁漏のチェックと予防

伊藤良太郎・石原 慎・伊東 昌広

浅野 之夫・津田 一樹・清水謙太郎

大城友有子・藤田 正博・安岡 宏展

河合 永季・堀口 明彦…………… 794(7)

胆管切開操作時の術中胆汁漏のチェックと予防

山田 豪・藤井 努・小寺 泰弘… 798(7)

肝切除時の術中胆汁漏のチェックと予防

有泉 俊一・山本 雅一…………… 801(7)

腹腔鏡下胆嚢摘出後の術後胆汁漏の治療

光法 雄介・巖 康仁・松村 聡

藍原 有弘・伴 大輔・落合 高德

工藤 篤・田中 真二・田邊 稔… 806(7)

胆管空腸吻合後の術後胆汁漏の治療

佐野 圭二…………… 813(7)

肝切除後の術後胆汁漏の治療

深瀬 耕二・元井 冬彦・海野 倫明… 816(7)

外傷性胆汁漏の治療

新木健一郎・調 憲・齊藤 文良

桑野 博行…………… 821(7)

〔胆管狭窄〕

腹腔鏡下胆嚢摘出時の術中胆管狭窄の

チェックと予防

片桐 敏雄・大塚由一郎・田村 晃

土屋 勝・久保田喜久・石井 淳

前田 徹也・今村 茂樹・木村 和孝

野崎 達夫・金子 弘真…………… 826(7)

胆管空腸吻合時の術中胆管狭窄のチェックと予防

松山 隆生・森 隆太郎・平谷 清吾

熊本 宜文・武田 和永・遠藤 格… 831(7)

肝切除時の術中胆管狭窄のチェックと予防

岡村 圭祐・土川 貴裕・中村 透

野路 武寛・浅野 賢道・中西 喜嗣

田中 公貴・倉島 庸・海老原裕磨

村上 壮一・七戸 俊明・平野 聡… 837(7)

腹腔鏡下胆嚢摘出後の術後胆管狭窄の治療

水上 博喜・田中 淳一・横溝 和晃

新村 一樹・喜島 一博・原田 芳邦

塩澤 敏光・小山 英之・加藤 貴史… 842(7)

胆管空腸吻合後の術後胆管狭窄の治療

加藤 厚・清水 宏明・大塚 将之

吉富 秀幸・古川 勝規・高屋敷 吏

久保木 知・高野 重紹・鈴木 大亮

酒井 望・賀川 真吾・野島 広之

宮崎 勝…………… 848(7)

肝切除後の術後胆管狭窄の治療

山本 有祐・新槇 剛・松林 宏行

杉浦 禎一・岡村 行泰・伊藤 貴明

蘆田 良・別宮絵美真・絹笠 祐介

坂東 悦郎・寺島 雅典・上坂 克彦… 854(7)

肝移植後の術後胆管狭窄の治療

赤松 延久・真木 治文・伊藤 大介

木暮 宏史・伊佐山浩通・金子 順一

有田 淳一・阪本 良弘・長谷川 潔

小池 和彦・國土 典宏…………… 860(7)

外傷性胆管狭窄の治療

金岡 祐次・前田 敦行・高山 祐一

深見 保之・尾上 俊介…………… 868(7)

8号:外科医が攻める高度進行大腸癌

両葉多発肝転移

大庭 篤志・光法 雄介・松村 聡

藍原 有弘・伴 大輔・落合 高德

工藤 篤・安野 正道・石川 敏昭

植竹 宏之・田中 真二・田邊 稔… 922(8)

肝肺同時性転移

酒井 望・清水 宏明・大塚 将之

加藤 厚・吉富 秀幸・古川 勝規

高屋敷 吏・高野 重紹・久保木 知

鈴木 大亮・賀川 真吾・野島 広之

宮崎 勝…………… 931(8)

十二指腸浸潤を伴う結腸癌の治療方針

向井 俊貴・上原 圭介・大城 泰平 神谷 忠宏・横山 幸浩・江畑 智希 棚野 正人……………	937(8)
尿管浸潤	
志田 大・金光 幸秀・塚本 俊輔 落合 大樹……………	942(8)
膀胱浸潤	
落合 亮二・小畠 誉也・小林 成行 羽藤 慎二・大田 耕司・野崎 功雄 棚田 稔・二宮 郁・橋根 勝義 栗田 啓……………	949(8)
精嚢腺・前立腺合併切除を伴う直腸癌手術	
池 秀之・長谷川誠司・渡辺 卓央 高川 亮・和田 朋子・嶋田 裕子 林 勉・村上 仁志・福島 忠男…	956(8)
卵巣・子宮・腔浸潤	
橋口陽二郎・松田 圭二・野澤慶次郎 土屋 剛史・岡本 耕一・端山 軍 島田 竜……………	962(8)
仙骨合併切除を伴う直腸癌局所再発手術	
植村 守・関本 貢嗣・三宅 正和 池田 正孝・前田 栄・浜川 卓也 山本 和義・濱 直樹・西川 和宏 宮本 敦史・宮崎 道彦・平尾 素宏 中森 正二……………	969(8)
腹膜播種	
室野 浩司・石原聡一郎・渡邊 聡明…	976(8)
9号：食道癌手術のコツと要点	
〔最新版！ 食道癌手術の現況〕	
食道癌取扱い規約改訂（第11版）の要点	
松原 久裕……………	1050(9)
食道癌周術期管理における栄養療法	
—経腸栄養を中心に	
牧野 知紀・土岐祐一郎……………	1056(9)
食道癌手術におけるチーム医療の役割	
小池 聖彦・丹羽由紀子・岩田 直樹 小寺 泰弘……………	1062(9)
低侵襲手術（胸腔鏡・腹腔鏡）のメリット・デメリット	
川久保博文・竹内 裕也・北川 雄光…	1070(9)
〔食道癌手術を達成するためのポイント〕	
頸部リンパ節郭清術のコツと要点	
—胸部食道癌における標準的技法	
富田 夏実・梶山 美明・國安 哲史	

橋本 貴史・橋口 忠典・那須 元美 尾崎 麻子・斎田 将之・藤原 大介 吉野 耕平・朝倉 孝延・菅原 友樹 岩沼 佳見・鶴丸 昌彦……………	1076(9)
縦隔リンパ節郭清術のコツと要点	
宗田 真・桑野 博行……………	1083(9)
胃管再建術のコツと要点	
—安全な頸部食道亜全胃 手縫い吻合法	
吉田 和弘・田中 善宏……………	1087(9)
結腸を用いた再建術のコツと要点	
宇田川晴司・上野 正紀……………	1092(9)
胃切除後再建術のコツと要点	
八木 浩一・西田 正人・三ツ井崇司 愛甲 丞・山下 裕玄・野村 幸世 飯田 拓也・瀬戸 泰之……………	1098(9)
他臓器合併切除術のコツと要点	
安田 卓司……………	1104(9)
サルベージ手術のコツと要点	
日月 裕司……………	1113(9)
10号：エキスパートが教える鼠径部ヘルニアのすべて	
〔総論〕	
鼠径部ヘルニアの基礎	
嶋田 元・柵瀬信太郎……………	1178(10)
手術に必要な鼠径部の解剖	
—腹腔鏡下手術を行ううえで重要な解剖知識	
川原田 陽・山本 和幸・佐藤 大介 才川 大介・河合 典子・花城 清俊 森 大樹・鈴木 善法・川田 将也 大久保哲之・北城 秀司・奥芝 俊一 加藤 紘之・藤宮 峯子……………	1185(10)
鼠径部ヘルニア修復術に用いる形状付加型メッシュの種類と特徴	
宮崎 恭介……………	1194(10)
周術期管理と合併症への対応	
山本 海介・森嶋 友一・里見 大介 小林 純……………	1201(10)
〔各論1：鼠径ヘルニア修復術の各術式〕	
〈鼠径部切開法 組織縫合法による修復〉	
Bassini 法, McVay 法, Anterior iliopubic tract 法 三毛 牧夫・八木 勇磨……………	1208(10)
〈鼠径部切開法 メッシュを用いた修復〉	
Lichtenstein 法	
中嶋 昭・川村 徹・野谷 啓之…	1217(10)

メッシュプラグ法	
蛭川 浩史・沼野 史典・山本 潤	
福田進太郎・多田 哲也……………	1224(10)
Kugel 法, Direct Kugel 法	
一鼠径法による腹膜前腔の剝離	
村井 信二・矢部 信成・清水 裕智	
吉川 貴久・北里憲司郎・尾戸 一平	
小澤 広輝……………	1233(10)
バイレイヤー法	
長浜 雄志……………	1243(10)
〈腹腔鏡下手術〉	
TEP 法	
和田 則仁・古川 俊治・北川 雄光…	1252(10)
TAPP 法, Hybrid 法	
星野 明弘・山口 和哉・川村 雄大	
松井 俊大・小郷 泰一・久米雄一郎	
奥田 将史・中嶋 雄高・岡田 卓也	
東海林 裕・川田 研郎・中島 康晃	
田邊 稔・河野 辰幸……………	1260(10)
〈腹腔鏡下手術 RPS と単孔式手術〉	
Needlescopic TAPP—2 mm, 5 mm, 2 mm	
亀井 文・金平 永二・中木 正文	
谷田 孝……………	1266(10)
単孔 TEP 法	
東海林 裕……………	1273(10)
〔各論 2〕	
小児鼠径ヘルニア	
遠藤 昌夫……………	1279(10)
再発鼠径部ヘルニア (TAPP 法)	
早川 哲史……………	1287(10)
大腿ヘルニア	
砂川 祐輝・蜂須賀丈博……………	1294(10)
11 号 (増刊号) : 消化器・一般外科医のための救急・	
集中治療のすべて	
I 章 周術期の集中治療	
呼吸管理	
酸素療法	
陳 和夫……………	10(増)
気管挿管・人工呼吸の適応	
大塚 将秀……………	16(増)
人工呼吸器管理のモードと換気設定	
内山 昭則……………	20(増)
人工呼吸器関連事象・人工呼吸器関連肺炎の	
予防と治療	

志馬 伸朗……………	27(増)
ウィーニングと抜管	
布宮 伸……………	34(増)
気管切開/輪状甲状膜切開	
山口 嘉一・野村 岳志……………	42(増)
循環管理	
集中治療領域における循環動態の評価	
林下 浩士……………	50(増)
集中治療室における心血管作動薬と	
抗不整脈薬の使用法	
金澤 伴幸・杉本健太郎・森松 博史…	55(増)
周術期における静脈血栓塞栓症の管理	
鈴木 健人・藤澤美智子・武居 哲洋…	60(増)
ECMO (VA-ECMO)	
梅井 菜央・市場 晋吾……………	65(増)
敗血症と多臓器不全	
敗血症の概念と診断基準	
松田 直之……………	71(増)
敗血症性ショックの治療	
江木 盛時……………	77(増)
ARDS の診断と治療—最近の知見と重要ポイント	
成宮 博理・橋本 悟……………	82(増)
急性腎障害の診断と治療	
幸村 英文・西田 修……………	89(増)
DIC の診断と治療	
小野 雄一・丸藤 哲……………	95(増)
血液浄化療法	
服部 憲幸・織田 成人……………	99(増)
栄養管理	
救急・集中治療と栄養管理	
山田 勇・小谷 穰治……………	104(増)
特殊な病態と栄養管理	
真弓 俊彦・新里 到・眞田 彩華	
鍋島 貴行・宮里 和明・石川 成人	
大石 基・遠藤 武尊・中園 和利	
弓指 恵一・山中 芳亮・大坪 広樹	
古屋 智規……………	111(増)
疼痛・不穏管理	
人工呼吸と鎮痛・鎮静・せん妄対策	
奥田 淳・鈴木 武志・森崎 浩…	114(増)
II 章 外傷外科	
【総論】	
外傷外科の特殊性と専門性	
益子 邦洋・朽方 規喜・大友 康裕…	122(増)

救急室での開胸術と開腹術・出血性ショック時の
大動脈遮断手技

益子 一樹・松本 尚…………… 128(増)
外傷急性期凝固障害に対する damage control
resuscitation と “damage control strategy”

久志本成樹・小林 道生・吉田良太郎
横川 裕大…………… 133(増)
perihepatic packing と open abdominal
management の実際

渡部 広明・下条 芳秀・比良 英司… 142(増)
外傷外科における IVR

船曳 知弘…………… 147(増)
外傷外科トレーニングコース

伊澤 祥光…………… 153(増)

【部位別対処法】

肝損傷

富田 晃一・千葉 斉一・大島 剛
河地 茂行…………… 158(増)

脾損傷

正田 茂樹・浅桐 公男・八木 実
久下 亨・赤木 由人・嬉野 光俊
弓削浩太郎・鍋田 雅和・宇津 秀晃
高須 修・小金丸雅道・安部 等思
高松 学文・溝手 博義…………… 165(増)

膵損傷

栗栖 茂・梅木 雅彦…………… 173(増)

十二指腸損傷

若狭 悠介・木村 憲央・梅津 誠子
吉田 達哉・石戸圭之輔・和嶋 直紀
袴田 健一…………… 178(増)

胃・腸管・腸間膜損傷

白井 章浩…………… 184(増)

腹部大血管損傷

本竹 秀光…………… 189(増)

腎損傷

明石 卓・北野 光秀…………… 193(増)

肺損傷・フレイル Chest

西海 昇…………… 198(増)

Ⅲ章 消化器救急疾患

【総論】

急性腹症：定義と鑑別診断

上田 浩樹・田邊 稔…………… 204(増)

消化器癌関連の oncologic emergency とその対処法

鈴木 健・浜本 康夫…………… 209(増)

【疾患別対処法】

上部消化管

特発性食道破裂

酒井 真・宗田 真・宮崎 達也
桑野 博行…………… 215(増)

胃・食道静脈瘤出血

小原 勝敏…………… 220(増)

胃・十二指腸潰瘍出血

丸山 紀史・横須賀 収…………… 228(増)

胃・十二指腸潰瘍穿孔

西田 正人・三ツ井崇司・八木 浩一
愛甲 丞・山下 裕玄・野村 幸世
瀬戸 泰之…………… 232(増)

下部消化管・腹壁

イレウス

前田耕太郎・花井 恒一・升森 宏次
勝野 秀稔…………… 234(増)

下血

板橋 道朗・谷 公孝・小川 真平
山本 雅一…………… 239(増)

上腸間膜動脈関連疾患

菅野 範英…………… 244(増)

閉塞性大腸癌

園田 洋史・田中 敏明・渡邊 聡明… 248(増)

大腸穿孔

合田 良政・矢野 秀朗…………… 253(増)

虚血性腸疾患

鈴木 修司・下田 貢・島崎 二郎
梶山 英樹・竹村 晃・西田 清孝… 257(増)

急性虫垂炎

清水 康仁・安藤 克彦・小田 健司
登内 昭彦・前田慎太郎・吉富 秀幸
宮崎 勝…………… 262(増)

大腸憩室

山内 慎一・菊池 章史・岡崎 聡
安野 正道…………… 270(増)

痔核急性症、肛門周囲膿瘍

寺田 俊明・岩垂 純一…………… 274(増)

嵌頓ヘルニア

東海林 裕・中嶋 昭…………… 282(増)

肝胆膵

閉塞性黄疸

高屋敷 吏・清水 宏明・大塚 将之
加藤 厚・吉富 秀幸・古川 勝規

高野 重紹・久保木 知・鈴木 大亮	
酒井 望・賀川 真吾・野島 広之	
宮崎 勝……………	288(増)
急性胆嚢炎	
鈴木 裕・森 俊幸・松木 亮太	
小暮 正晴・横山 政明・中里 徹矢	
松岡 弘芳・阿部 展次・正木 忠彦	
杉山 政則……………	292(増)
急性胆管炎	
隈元 雄介……………	297(増)
重症急性膵炎	
松尾 洋一・森本 守・坪井 謙	
社本 智也・佐藤 崇文・齊藤 健太	
今藤 裕之・坂本 宣弘・竹山 廣光…	301(増)
肝臓破裂	
落合 高德・大島 慶映・佐藤 拓	
渡辺 秀一・巖 康仁・光法 雄介	
小野 宏晃・松村 聡・伴 大輔	
工藤 篤・田中 真二・田邊 稔…	309(増)
急性門脈血栓症	
加藤悠太郎・棚橋 義直・香川 幹	
辻 昭一郎・中嶋 早苗・小島 正之	
木口 剛造・三井 哲史・杉岡 篤…	314(増)
急性肝不全—診断と治療	
篠田 昌宏・北川 雄光……………	319(増)
急性肝不全—血液浄化療法	
井上 和明……………	324(増)
急性肝不全—肝移植	
山敷 宣代・海道 利実……………	329(増)
12号：転移性肝腫瘍のいま	
—なぜ・どこが原発臓器ごとに違うのか	
〔総論〕	
転移性肝腫瘍治療の新たな展開	
福岡 聖大・吉野 孝之……………	1320(12)
固形癌の転移性肝腫瘍形成の基本的メカニズム	
小松 久晃・三森 功士……………	1326(12)
転移性肝腫瘍の病理	
相島 慎一・山地康太郎……………	1331(12)
転移性肝腫瘍の画像診断	
二木 将明・井上登美夫……………	1338(12)
〔転移性肝腫瘍の治療〕	
食道癌肝転移	
八木 浩一・西田 正人・佐藤 靖祥	
三ツ井崇司・愛甲 丞・山下 裕玄	

野村 幸世・瀬戸 泰之……………	1344(12)
胃癌肝転移	
小寺 泰弘……………	1351(12)
大腸癌肝転移	
園田 洋史・野澤 宏彰・渡邊 聡明…	1356(12)
胆道・膵癌肝転移	
高屋敷 吏・清水 宏明・大塚 将之	
吉富 秀幸・古川 勝規・高野 重紹	
久保木 知・鈴木 大亮・酒井 望	
賀川 真吾・野島 広之・宮崎 勝…	1362(12)
GIST 肝転移	
新木健一郎・調 憲・久保 憲生	
渡辺 亮・五十嵐隆通・塚越真梨子	
桑野 博行……………	1366(12)
NET 肝転移	
工藤 篤・巖 康仁・松村 聡	
光法 雄介・伴 大輔・落合 高德	
田中 真二・田邊 稔……………	1372(12)
転移性肝腫瘍に対する肝移植	
原 貴信・江口 晋……………	1378(12)
13号：名手からの提言—手術を極めるために	
〔上部消化管領域から〕	
上部消化管外科医人生と若手外科医への提言	
宇山 一郎……………	1448(13)
若手外科医への提言—食道外科手術を極めるために	
桑野 博行・酒井 真……………	1453(13)
より良い手術で治すことをめざそう！	
瀬戸 泰之……………	1457(13)
手術を極めるために	
大幸 宏幸……………	1461(13)
胃癌手術を解剖する	
二宮 基樹……………	1465(13)
終わりにき究極を求めて—意思あるところに道ありき	
安田 卓司……………	1469(13)
〔下部消化管領域から〕	
私の手術への向き合い方	
絹笠 祐介……………	1476(13)
腹腔鏡下大腸癌手術	
—解剖学に基づいた視野展開について—カウンター	
トラクション	
竹政伊知朗……………	1479(13)
腹腔鏡下直腸低位前方切除術—虎の巻	
黒柳 洋弥……………	1483(13)
A pessimist or an optimist?	

渡邊 聡明……………	1488(13)
内視鏡外科は外科教育の革命か	
渡邊 昌彦……………	1490(13)
〔肝胆膵領域から〕	
理想の手術をめざして	
上坂 克彦……………	1493(13)
肝臓外科を極めるために—手術ではなく頭術	
檜垣 時夫・高山 忠利……………	1496(13)
血管合併切除を伴う肝胆膵外科手術の工夫と課題	
宮崎 勝……………	1501(13)
完全腹腔鏡下肝左葉切除	
田邊 稔・伴 大輔・大庭 篤志	
巖 康仁・光法 雄介・小野 宏晃	
松村 聡・藍原 有弘・落合 高德	
工藤 篤・田中 真二……………	1506(13)
継続こそ上達の道	
中尾 昭公……………	1513(13)
膵臓手術医をめざす若手外科医のみなさんへ	
—膵頭十二指腸切除術のポイントの極めかた	
山上 裕機……………	1519(13)
肝切除を極めるために	
若林 剛……………	1525(13)

臨床研究

腹膜外腔アプローチ 単孔式腹腔鏡下鼠径ヘルニア	
修復術に対する2泊3日クリニカルパスの有用性	
若杉 正樹・益澤 徹・鄭 充善	
岸 健太郎・種村 匡弘・赤松 大樹…	97(1)
映像と自己評価シートを用いた患者の自発的な	
術後早期離床を目指す患者教育の効果	
大原 佑介・永井健太郎・釵持 明	
稲川 智・山本 雅由・大河内信弘…	343(3)
90歳以上腹部手術症例における在院死リスク評価法	
の検討	
佐藤 学・小野 文徳・平賀 雅樹	
大村 範幸・山村 明寛……………	1003(8)
2回目のALTA療法における症状改善率	
(初回と比較して)	
矢野 孝明……………	1010(8)
ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術後に発症した	
鼠径ヘルニアの臨床的特徴	
丸山 智宏・須田 和敬・井上 千尋	
金子 公亮・渡辺 竜助・郷 秀人…	1145(9)
切除可能大腸癌肝転移患者に対する周術期化学療法の	

実態分析	
—京都大学外科関連施設癌研究会アンケート調査から	
吉野 健史・間中 大・西舩 隆太	
吉村 玄浩・寺嶋 宏明……………	1558(13)

臨床報告

ストーマ傍ヘルニアに対して腹腔鏡下修復術	
(Sugarbaker法・Sandwich法)を施行した2例	
内間 恭武・岩内 武彦・西居 孝文	
王 恩・青松 直撥・竹内 一浩…	103(1)
腎移植後にサイトメガロウイルス腸炎による	
小腸出血のため外科治療を要した1例	
岡田 学・山本 貴之・平光 高久	
辻田 誠・後藤 憲彦・鳴海 俊治	
渡井 至彦……………	109(1)
巨大後腹膜リンパ管腫の1切除例	
高橋 誠・新田 宙・釜田 茂幸	
伊藤 博・兼子 耕・宮崎 勝…	115(1)
腹腔鏡手術で治療しえた十二指腸憩室後腹膜穿孔の	
1例	
西川 泰代・肥田 侯矢・田中 英治	
川田 洋憲・長谷川 傑・坂井 義治…	223(2)
傍下行結腸窩ヘルニアの1例	
光岡晋太郎・酒井 亮・寺本 淳	
瀬下 賢……………	228(2)
コルセット着用が一因と思われる両側鼠径・	
大腿ヘルニアに対し腹腔鏡下に修復した1例	
三宅 隆史・鈴木 正彦・浅羽雄太郎	
白井 弘明・鶴岡 琢也・水上 泰延…	232(2)
水腎症、尿路感染症を契機に診断された	
後腹膜仮性嚢胞の1例	
境 雄大・佐野 淳・浜島 秀樹	
松倉 聡・田口 泰三・谷崎 裕志…	236(2)
ポリスチレンスルホン酸カルシウム(CPS)による	
回腸狭窄をきたした1例	
市川 健・河埜 道夫・近藤 昭信	
田中 穰・長沼 達史・伊佐地秀司…	241(2)
鼠径ヘルニア偽還納に対して腹腔鏡下に腸管整復と	
ヘルニア修復(TAPP)を施行した1例	
三上 和久・古田 浩之・中村 崇	
齊藤 典才……………	351(3)
胆嚢癌術後早期に発症し肝転移との鑑別が	
困難であった縫合糸肉芽腫の1例	
三木 明寛・南 貴人・鈴木 貴久	

北村 好史・大谷 剛・石川 順英… 357(3)
 化学療法施行後に切除しえた肝門部リンパ節転移を
 伴う結腸癌肝転移の症例
 奥村 徳夫・林 直美・古池 真也
 大西 英二・田邊 裕・田上鑑一郎… 362(3)
 成人腸重積をきたした盲腸脂肪腫に対し腹腔鏡
 補助下回盲部切除術を施行した1例
 仲地広美智・加藤 航司・川上 浩二
 比嘉 聡・有銘 一郎・屋良 敏男… 368(3)
 S状結腸原発悪性黒色腫の1例
 木下 敬史・小森 康司・木村 賢哉
 岩田 至紀・清水 泰博・谷田部 恭… 496(4)
 腹腔鏡下胆嚢摘出術時の落下結石により
 胸壁にまで及ぶ膿瘍を形成した1例
 福岡 伴樹・越川 克己・真田祥太郎
 宇野 泰朗・大屋 久晴・佐野 正明… 501(4)
 メッシュを温存し局所陰圧閉鎖療法が奏効した
 腹壁癒痕ヘルニア術後創部感染の1例
 嵩原 一裕・河合 雅也・高橋 玄
 小島 豊・五藤 倫敏・坂本 一博… 507(4)
 pseudo-Meigs 症候群を呈したS状結腸癌同時性
 卵巣転移の1例
 宇田 裕聡・村井 俊文・篠塚 高宏
 野寄悠太郎・中村 俊介・阪井 満
 梶浦 大… 627(5)
 急性虫垂炎に併発した上腸間膜静脈血栓症に対し
 保存的加療で奏効した1例
 宇野 秀彦・藤田 昌久・伊藤 博
 石川 文彦・新田 宙・宮崎 勝… 632(5)
 臍頭十二指腸切除術後19年目にFDG-PETにて
 肝悪性腫瘍を疑われた肝放線菌症の1切除例
 槐島健太郎・石崎 直樹・渡邊 照彦
 大迫 政彦・田畑 峯雄・清水 健… 637(5)
 鼠径ヘルニア術後に mesh plug が膀胱内に迷入した
 1例
 佐々木一憲・河野 悟・徳田 裕二
 若林 正和・小池 卓也・藤城 貴教… 643(5)
 腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した陶器様胆嚢の1例
 宇野 泰朗・川瀬 義久・荘加 道太
 日比野壯貴・松下 英信・大河内 治… 771(6)
 臍頭部神経内分泌腫瘍との鑑別が困難であった
 異所性副腎の1例
 井上 雅史・種村 匡弘・伊禮 俊充
 中平 伸・清水 洋祐・畑中 信良… 775(6)

両葉多発肝膿瘍を契機に発見された直腸癌の1例
 大島由記子・小林 宏暢・大島 健司
 木村 保則・中尾 昭公… 892(7)
 左片腎状態下に左腎静脈離断・非再建とするも
 慢性腎不全を回避しえた1例
 遠藤 出・山本 澄治・吉田 修
 久保 雅俊・宇高 徹総・水田 稔… 897(7)
 胃癌の同時性多発大腸転移の2例
 徳丸 勝悟・白井 量久・宮田 一志
 相場 利貞・横井太紀雄… 901(7)
 ペースメーカー留置側に発生した乳癌の1経験例と
 術式選択に関する検討
 棚田 安子・野崎 善成・佐々木正寿… 907(7)
 直腸周囲膿瘍を伴い診断に難渋した
 直腸 GIST の1手術例
 田代 耕盛・峯 一彦・市成 秀樹
 河野 文彰・中尾 大伸・中村 都英… 1014(8)
 Meckel 憩室に起因した
 超高齢者絞扼性イレウスの1例
 島 卓史・藤井 研介・新田 敏勝
 川崎 浩資・石橋 孝嗣… 1020(8)
 胆嚢原発神経内分泌腫瘍の1例
 小南 裕明・大野木之香・川崎健太郎
 上野 公彦・佐溝 政広・前田 裕巳… 1024(8)
 インドシアニンググリーン (ICG) を用いたセンチネル
 リンパ節生検が有用であった高齢男性乳癌の1例
 藤井 雅和・折田 雅彦・春木 貴史
 守田 信義… 1029(8)
 食道胃接合部悪性黒色腫の1例
 杉浦 清昭・永瀬 剛司・中川 基人
 山本聖一郎・金井 歳雄・赤坂 喜清… 1033(8)
 急性虫垂炎を契機に発見された虫垂カルチノイド腫瘍
 の1例
 藤原 玄・佐藤 文哉・長坂 暢
 橋本 瑞生・水谷 哲之・坂口 憲史… 1149(9)
 腹腔鏡下胃切除術後乳び腹水の3例
 杉田 静紀・木下 敬弘・芝崎 秀儒
 海藤 章郎・西田 俊朗… 1153(9)
 三領域郭清を伴う食道癌切除術後に高度な気管虚血を
 呈した2例
 柴田 智隆・錦 耕平・田島 正晃
 白下 英史・衛藤 剛・猪股 雅史… 1159(9)
 門脈枝結紮術を施行した肝性脳症を伴う肝内門脈肝静
 脈短絡路症の1例

茂内 康友・佐藤 貴弘・青野 哲也	
長田 俊一・瀧 康紀……………	1413(12)
胆管穿破をきたした膵管内乳頭粘液腺腫に対して	
胆道ダブルバイパス術を施行した1例	
佐藤 太祐・松川 啓義・塩崎 滋弘	
荒木 宏之・二宮 基樹……………	1419(12)
成人小腸重積症を呈した小腸平滑筋肉腫の1例	
北川 祐資・坂東 道哉・森 正樹	
梅谷 直亨・清水 利夫……………	1425(12)
皮下結節性脂肪壊死を契機に発見された膵癌の1例	
坂部龍太郎・倉岡 憲正・長谷 諭	
田原 浩・布袋 裕士・前田 佳之…	1429(12)
体外循環 Standby で手術した胸腹部牴創の1例	
江田 匡仁・高須 惟人・齋藤 雄史…	1564(13)

短報

傍臍ヘルニアの1例	
境 雄大・佐野 淳・浜島 秀樹	
菊池 順子・田口 泰三・松倉 聡…	373(3)
乳癌局所再発との鑑別を要した乳房 clear cell	
hidradenoma の1例	
館花 明彦・菊山みずほ・鈴木 信親	
國又 肇・岡 輝明……………	1433(12)

交見室

「獅膽鷹目行以女手」の由来…佐藤 裕…	780(6)
「獅膽鷹目行以女手」の原典となった外科学書を	
著した Lanfranchi of Milan について	
……………佐藤 裕…	1164(9)

FOCUS

胃癌術前補助療法における適切な効果判定規準は？	
黒川 幸典・笹子三津留・福田 治彦…	70(1)
術前経口補水療法—知識ゼロから始める論点整理	
深柄 和彦……………	74(1)
日本人女性の乳癌に対する MRI/MDCT ガイド乳房	
部分切除	
榊原 雅裕・長嶋 健・宮崎 勝…	200(2)
潜在性腹膜転移膵癌治療における conversion surgery	
の役割	
里井 壯平・柳本 泰明・山本 智久	
廣岡 智・山木 壮・小塚 雅也	
良田 大典・井上健太郎・道浦 拓	
松井 陽一・權 雅憲……………	206(2)

胆管内乳頭状腫瘍 (IPNB) とその外科治療	
大塚 将之・清水 宏明・加藤 厚	
吉富 秀幸・古川 勝規・高屋敷 吏	
久保木 知・高野 重紹・鈴木 大亮	
酒井 望・賀川 真吾・野島 広之	
宮崎 勝……………	317(3)
小児外科領域における移行期医療の現状	
佐々木英之・仁尾 正記……………	322(3)
がん免疫治療の最前線	
大平 公亮・垣見 和宏……………	474(4)
がん医療ネットワークナビゲーター	
西山 正彦……………	608(5)
サルコペニアと外科	
調 憲・新木健一郎・久保 憲生	
播本 憲史・池上 徹・吉住 朋晴	
伊藤 心二・桑野 博行・前原 喜彦…	748(6)
多発性肝嚢胞	
—ガイドラインに基づいた診断と治療	
高野 恵輔・福永 潔・竹内 朋代	
大河内信弘……………	880(7)
がん漢方の現在	
今津 嘉宏……………	980(8)
リスク低減乳房切除	
北川 大・大野 真司……………	987(8)
腹腔鏡手術における 4K imaging システムの	
現状と展望	
奥野 圭祐・小嶋 一幸・井ノ口幹人	
大槻 将・村瀬 秀明・谷岡 利朗	
富井 知春・五木田憲太郎……………	1118(9)
外科診療における病診・病病連携の展開	
浅尾 高行・解良 恭一……………	1123(9)
上部消化管の術後評価のための指標	
小寺 泰弘……………	1384(12)
上部消化管の術後評価のための指標	
—PGSAS-45 (Postgastrectomy syndrome assess-	
ment scale-45)	
中田 浩二	
上部消化管の術後評価のための指標	
—DAUGS (the Dysfunction after Upper Gastroin-	
testinal Surgery for Cancer Scoring System)	
宮崎 安弘・瀧口 修司・黒川 幸典	
高橋 剛・牧野 知紀・山崎 誠	
中島 清一・森 正樹・土岐祐一郎	
上部消化管の術後評価のための指標	

—上部消化管術後の症状尺度 (ES ⁴) と食生活の 評価尺度 (EGQ-D)	
本多 通孝	
非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD)/非アルコー ル性脂肪肝炎 (NASH) の診断と治療	
——外科医が知っておくべき基礎知識	
橋本 悦子……………	1394(12)
WHO 分類 2010 年版をふまえた良性肝細胞性結節の 新しい考え方	
その理解と対処のために	
近藤 福雄・斉藤 光次・東海林琢男	
副島友莉恵・福里 利夫……………	1538(13)
胃癌化学療法の新展開	
加治 早苗・川上 武志・町田 望	
寺島 雅典……………	1548(13)

病院めぐり

社会福祉法人京都社会事業財団 西陣病院外科	
……………	福本 兼久… 81(1)
岡山労災病院外科……………	池田 宏国… 217(2)
公立学校共済組合東北中央病院外科	
……………	齋藤 善広… 327(3)
盛岡市立病院外科……………	須藤 隆之… 489(4)
けいゆう病院外科……………	松本 秀年… 626(5)
都城市郡医師会病院外科……………	末田 秀人… 765(6)
富山県済生会高岡病院外科……………	吉田 徹… 887(7)
伊藤外科乳腺クリニック……………	安藝 史典…1000(8)
公立福生病院外科……………	仲丸 誠…1139(9)
おだクリニック日帰り手術外科	
……………	小田 斉…1299(10)
高槻病院外科・消化器外科……………	土師 誠二…1412(12)
塩竈市立病院外科……………	福原 賢治…1537(13)

私の工夫

肥満患者の開腹虫垂切除術における 皮下の展開法の工夫	
石橋 雄次・末松 友樹・斎藤 洋之	
大森 敬太・若林 和彦・伊藤 豊…	246(2)

具体的事例から考える

外科手術に関するリスクアセスメント

10. 説明と同意にかかわるトラブルをどう防ぐか	
石川 雅彦……………	92(1)
11. 消毒・滅菌にかかわるトラブルをどう防ぐか	

石川 雅彦……………	218(2)
12. 外科手術後のトラブルをどう防ぐか	
石川 雅彦……………	338(3)

図解！成人ヘルニア手術

忘れてはならない腹壁解剖と手技のポイント

8. TEP	
江口 徹・当間 宏樹・久留 裕	
藤井 圭・岡部 安博・小原井朋成…	82(1)
9. 大腿ヘルニア修復法	
執行 友成・川崎 篤史・松田 年…	212(2)
10. 閉鎖孔ヘルニア修復法	
内藤 稔……………	328(3)
11. 再発ヘルニアに対する腹腔鏡下修復術	
川原田 陽・山本 和幸・大場 光信	
佐藤 大介・森 綾乃・田中 宏典	
才川 大介・鈴木 善法・川田 将也	
大久保哲之・北城 秀司・奥芝 俊一	
加藤 紘之……………	480(4)
12. 再発鼠径部ヘルニアに対する鼠径部切開法	
宮崎 恭介……………	614(5)
13. 腹壁瘢痕ヘルニア (腹腔鏡下修復術)	
井谷 史嗣・中野 敢友・高橋 一剛	
小松 泰浩・小川 俊博・三宅聡一郎	
三村 直毅・藤田 俊彦・佐藤 太祐	
太田 浩志・三島 顕人・原野 雅生	
塩崎 滋弘……………	754(6)
14. 腹壁瘢痕ヘルニア (Components Separation 法)	
中川 雅裕・赤澤 聡・井上 啓太…	874(7)

手術トラブルを未然防止する 12 の行動特性

〔“ノンテクニカルスキル” をアップする〕

1. 状況認識, 意思決定が迅速である	
石川 雅彦……………	490(4)
2. リーダーシップを発揮し, 円滑なコミュニケー ションを展開している	
石川 雅彦……………	622(5)
3. 職員を信頼し, 医師主導のチーム力を発揮してい る	
石川 雅彦……………	766(6)
4. 自身やチームの疲労管理・ストレス管理を実施し ている	
石川 雅彦……………	888(7)

〔アクシデントに適切に対応する〕

5. アクシデントを発生前に想定し、適切な未然防止策を実施している
石川 雅彦…………… 996(8)
6. アクシデント発生時の対応が迅速・スムーズである
石川 雅彦……………1140(9)
7. アクシデント発生後の原因分析やリカバリーの取り組みが迅速である
石川 雅彦……………1304(10)

〔トラブル発生を未然防止する基盤を整える〕

8. 手術の安全・質向上に関するトレーニングを継続的に実施している
石川 雅彦……………1408(12)
9. チェックリストなどを活用し、ルール・マニュアルを遵守している
石川 雅彦……………1554(13)

ラパコレ Update 最近のコンセプトと手技

〈標準的ラパコレ〉

1. 標準的ラパコレと The critical view of safety
鈴木 憲次・奥村 拓也・木村 泰三… 992(8)
2. The Critical View of Safety と標準術式
森 俊幸・鈴木 裕・阿部 展次
杉山 政則……………1132(9)
3. TANKO, Needle, RPS 胆摘術
多賀谷信美……………1300(10)
4. ラパコレ時の術中胆道損傷
三澤 健之……………1400(12)
5. 胆嚢炎症例におけるラパコレ 急性胆嚢炎症例に対するラパコレ (Early and Delayed LC)
今井 寿・吉田 和弘・長田 真二
松井 聡・田中 善宏・松橋 延壽
高橋 孝夫・山口 和也……………1530(13)

昨日の患者

- 私の誕生日は母が頑張った日…中川 国利… 102(1)
- 津波被災者の元患者さんを偲ぶ
…………… 中川 国利… 180(2)
- 元受け持ち患者さんからの激励
…………… 中川 国利… 375(3)
- 生前葬に臨んで……………中川 国利… 455(4)
- 恩師 S 先生ご夫妻を送る……………中川 国利… 620(5)

- 高齢社会での老後を生きる……中川 国利… 680(6)
- 手術を受ける立場となった外科医
…………… 中川 国利… 873(7)
- ゲバルト学生……………中川 国利… 948(8)
- 赤いランドセル……………中川 国利…1131(9)
- 津波被災した高校生の恩返し…中川 国利…1223(10)
- 父を偲んで献血する……………中川 国利… 243(増)
- 病室での忘れ物……………中川 国利…1382(12)
- 病棟で引き継がれる手作り袋…中川 国利…1460(13)

ひとやすみ

133. 初めての入院を経験して…中川 国利… 80(1)
134. 頼もしい次世代……………中川 国利… 162(2)
135. 身の引き際を知る……………中川 国利… 349(3)
136. 癌患者として手術を受ける
…………… 中川 国利… 431(4)
137. プライバシーと公的立場…中川 国利… 607(5)
138. 癌に対する様々な対応…中川 国利… 739(6)
139. 学会活動を続ける原動力…中川 国利… 804(7)
140. 医療の差別化……………中川 国利… 961(8)
141. 我流の治療……………中川 国利…1069(9)
142. MR の苦勞を知る……………中川 国利…1242(10)
143. 外科医の職場改善を……………中川 国利… 172(増)
144. 三つ子の魂百まで……………中川 国利…1350(12)
145. 同業者への厳しい視線…中川 国利…1487(13)

1200 字通信

87. ケモと看取り—外科医のストレス
…………… 板野 聡… 35(1)
88. 看取り—自分の場合……………板野 聡… 211(2)
89. 看取り—死に際の彷徨……………板野 聡… 315(3)
90. 一隅を照らす……………板野 聡… 417(4)
91. 五郎丸選手に学ぶルーティン
…………… 板野 聡… 535(5)
92. 「一隅を照らす」余話……………板野 聡… 725(6)
93. 因果なことで……………板野 聡… 847(7)
94. 進化と分化……………板野 聡…1001(8)
95. 専門化の落とし穴……………板野 聡…1061(9)
96. 伊勢志摩サミット……………板野 聡…1251(10)
97. 倍返しと恩返しと……………板野 聡… 76(増)
98. 技術の進歩?—ガラ携男の戯言
…………… 板野 聡…1343(12)
99. 「伊勢志摩サミット」余話……………板野 聡…1518(13)